

個別修習プログラム実施状況等報告書

修習地	和歌山
-----	-----

提供配 属庁会	プログラム名	場 所	期 間	募集 人数	応募 人数	参加 人数	実 施 内 容	募集条件	実施に当たって工夫した点、司法修習 生の取組姿勢、次年度以降の課題等
裁判所	民事訴訟コースⅠ	和歌山地方裁判所	11月4日 (水) ～ 11月10日 (火)	6 人 程 度			分野別修習の深化を目的とし、担当裁判官において、より密接な指導を行った。起案及びその後の講評を通じ、要件事実の理解並びに事実認定能力及び起案能力を向上させるとともに、法廷、弁論準備、和解の傍聴等を通じ、民事訴訟手続の理解を深めさせる目的で実施した。また、医療事件及び労働事件（労働審判を含む）等の専門事件の知識の習得のため、記録検討などを実施した。	なし	
裁判所	民事訴訟コースⅡ	和歌山地方裁判所	11月11日 (水) ～ 11月17日 (火)	6 人 程 度			分野別修習の深化を目的とし、担当裁判官において、より密接な指導を行った。起案及びその後の講評を通じ、要件事実の理解並びに事実認定能力及び起案能力を向上させるとともに、法廷、弁論準備、和解の傍聴等を通じ、民事訴訟手続の理解を深めさせる目的で実施した。また、医療事件及び労働事件（労働審判を含む）等の専門事件の知識の習得のため、記録検討などを実施した。	なし	
裁判所	民事保全・執行・破産コース	和歌山地方裁判所	10月19日 (月)、 11月2日 (月)	8 人 程 度			保全、執行、破産事件についての理解を深めさせる目的で、各事件の申立時の注意点、書記官事務の実際を修習させるとともに、執行事件における執行官の職務、破産事件における破産管財人の職務の理解のほか、民事再生、個人再生等についての理解を深めさせる目的で実施した。	なし	

提供配 属庁会	プログラム名	場 所	期 間	募集 人数	応募 人数	参 人数	実 施 内 容	募集余り	実施に当たって工夫した点、司法修習 生の取組姿勢、次年度以降の課題等
裁判所	刑 事	和歌山地 方裁判所	10月20日 (火) ～ 10月27日 (火)	3 人 程 度				なし	
裁判所	家庭裁判所 少年コース	和歌山家 庭裁判所	10月28日 (水) ～ 10月30日 (金) 、 11月4日 (水)	3 人 程 度			少人数の修習生に対し、より密接な 指導を行うことによって、分野別修 習の補完と深化を目的として実施し た。 少年審判事件の傍聴、記録検討又 はケース研究 家庭裁判所調査官の面接調査傍聴 少年鑑別所及び児童自立支援施設 見学 等	なし	
裁判所	家庭裁判所 家事コース	和歌山家 庭裁判所	11月5日 (木) ～ 11月10日 (火)	3 人 程 度			少人数の修習生に対し、より密接な 指導を行うことによって、分野別修 習の補完と深化を目的として実施し た。 家事審判の傍聴、記録検討、起 案、争点整理 家庭裁判所調査官によるケース研 究講義	なし	

平成28年1月26日

個 別 修 習 プ ロ グ ラ ム 実 施 状 況 等 報 告 書

修習地	和歌山
-----	-----

提供配 属庁会	プログラム名	場 所	期 間	募集 人数	応募 人数	参加 人数	実 施 内 容	募集条件	実施に当たって工夫した点、司法修習 生の取組姿勢、次年度以降の課題等
裁判所 検察庁 弁護士会	刑事模擬裁判 コース (3庁会合 同)	和歌山 地方裁 判所 和歌山 地方検 察庁 和歌山 弁護士 会	10月6日(火)～ 10月16日(金)	20			・参加者を、裁判官、検察官、弁 護人、被告人、証人等に割り当 て、模擬裁判記録に基づき、公判 前整理を含めた訴訟活動を、可能 な限り実際の事件と同様に実施さ せ、訴訟手続及び事実認定の研究 を行わせた。 ・公判手続に参加し、法曹三者の 訴訟活動を具体的に体験させるこ とにより、訴訟手続の意義や根拠 をより深く考えさせることを目的 として実施した。	なし	

平成28年1月26日

個別修習プログラム実施状況等報告書

修習地	和歌山
-----	-----

提供配 属庁会	プログラム名	場 所	期 間	募集 人数	応募 人数	参加 人数	実 施 内 容	募集条件	実施に当たって工夫した点、司法修習 生の取組姿勢、次年度以降の課題等
検察庁	捜査・公判補完 コース	和歌山地 方検察庁	10月26日 (月) ～ 11月17日 (火)	2					
検察庁	講義・見学コー スA (奈良少年院見 学)	奈良市	10月23日 (金)	10			・少年に対する矯正業務の現状につ いて理解を深めさせる目的で、少年 院内の見学及び施設の説明を実施し た。		
検察庁	講義・見学コー スB (組織犯罪対策 課講義、海上保 安部講義・巡視 艇乗船)	和歌山地 方検察庁 等	10月29日 (木)	6			・多岐にわたる犯罪捜査及び犯罪防 止活動に関する理解を深める目的 で、警察捜査の講義や海上保安部の 講義・巡視艇乗船を実施した。		

検察庁	講義・見学コースC (捜査二課講義, 鑑識・科捜研・交通管制見学, 飲酒検知実験)	和歌山地方検察庁等	10月30日 (金)	6		・犯罪捜査及び犯罪防止活動に関する理解を深めさせる目的で, 警察の諸活動についての講義・見学等を実施した。		
検察庁	講義・見学コースD (法医学講義)	和歌山県立医科大学	11月6日 (金)	15		・死後の人体, 創傷の特徴, 死因の特定など法医学についての理解を深める目的で, 和歌山県立医科大学教授による法医学講義を実施した。		

平成28年1月26日

個別修習プログラム実施状況等報告書

修習地	和歌山
-----	-----

提供配 属庁会	プログラム名	場 所	期 間	募集 人数	応募 人数	参加 人数	実 施 内 容	募集条件	実施に当たって工夫した点，司法修習 生の取組姿勢，次年度以降の課題等
弁護士 会	地方自治体内 弁護士の法務	和歌山 市役所	10月19日 (月)～ 10月23日 (金)	1			和歌山市役所の職務・業務について 生じる法律問題の相談 条例・規則・要綱案の法的審査 外部弁護士への委任案件の事前整 理，委任後のフォロー	守秘義務遵 守，交通費そ 他の不支 給， 第三者賠償保 険への加入	

弁護士 会	地方自治体内 弁護士の法務	和歌山 市役所	10月26日 (月) ~ 10月30日 (金)	1		和歌山市役所の職務・業務について 生じる法律問題の相談 条例・規則・要綱案の法的審査 外部弁護士への委任案件の事前整 理、委任後のフォロー	守秘義務遵 守、交通費そ 他の不支 給、 第三者賠償保 険への加入	
----------	------------------	------------	----------------------------------	---	--	---	--	--

弁護士会	倒産法修習 「破産申立」	和歌山 弁護士会	10月19日 (月) 午前	20		「破産申立」 個人の破産申立手続の説明と留意点、企業の破産申立手続と申立代理人として行っておくべきことについて講義を行った。	なし	
弁護士会	倒産法修習 「破産管財」	和歌山 弁護士会	10月19日 (月) 午後	20		「破産管財」 破産管財事件に関する手続の概要及び実務上の問題点等について講義を行った。	なし	
弁護士会	保全事件修習	和歌山 弁護士会	10月20日 (火) 午前9時30分～ 正午	20		弁護士として最低限必要な民事保全の知識、実務上の問題点、ノウハウを中心に解説した。 事例問題を検討した。	なし	
弁護士会	交通事故修習	和歌山 弁護士会	10月20日 (火) 午後1時30分～ 午後4時30分	20		交通事故の処理には一定の知識を必要とするところ、本講義においては、この基本的な部分（用語、後遺障害認定手続、損害の計算、手続の選択等）を、請求者側だけでなく、被請求者（保険会社）側の立場にも立ち解説した。	なし	

弁護士会	銀行実務修習		10月21日 (水) 正午～ 午後5時00分	20	において、次の修習を行った。 ①相続事務その他の特殊取引事務等、顧客との間でトラブルや訴訟となりやすい事務について、銀行担当者より説明。 ②実際の銀行業務を見学。	なし
弁護士会	倒産法修習 「個人再生」	和歌山弁護士会	10月22日 (木) 午前	20	「個人再生」 個人再生手続をどのような場合に行うのか、個人再生申立手続及び民事再生委員の任務などの講義を行った。	なし
弁護士会	倒産法修習 「民事再生」	和歌山弁護士会	10月22日 (木) 午後	20	「民事再生」 企業の再建型倒産処理手続のうち、民事再生法とその具体的な手続の概要及び申立代理人の注意すべき点等についての講義を行った。	なし
弁護士会	和歌山県立医科大学附属病院修習	和歌山県立医科大学附属病院	10月23日 (金) 午前9時30分～ 午後5時00分	20	①講義 ②研修医と大学病院内見学 ③研修医とのディスカッション	なし
弁護士会	刑事弁護実務Ⅰ	和歌山弁護士会	10月26日 (月)	20	「捜査弁護」 「公判前整理手続」	なし
弁護士会	刑事弁護実務Ⅱ	和歌山弁護士会	10月27日 (火)	20	「公判弁護」	なし

弁護士会	消費者保護修習	和歌山弁護士会及び消費生活センター	10月28日 (水)	20	講義「消費者契約法」 講義「特定商取引法・割賦販売法」 講義「欠陥住宅の基礎知識」 消費生活センター見学 共同事例検討会	なし	
弁護士会	犯罪被害者支援修習	和歌山弁護士会	11月2日 (月)	20	犯罪被害者保護法制についての講義と実際の犯罪被害者支援活動の講義等を通じて、弁護士としての犯罪被害者支援のあり方について学習した。 修習内容は、 ・犯罪被害者保護法制の講義（犯罪被害者保護法・犯給法・被害者参加制度・賠償命令制度等） ・具体的な被害者支援活動についての講話 ・臨床心理士や犯罪被害者遺族の講演、模擬法律相談	なし	

弁護士会	子どもの権利 問題修習	和歌山 弁護士会 及び 子ども に関する施設	11月4日 (水) 午後～ 11月5日 (木)	20		子どもの権利に関する講義、施設見 学等	なし	
弁護士会	高齢者・障が い者支援問題 修習	和歌山 弁護士会及び 社会福祉施設	11月9日 (月)～ 11月10日 (火) 午前	20		高齢者・障がい者に対する保護法制 の講義及び関連施設の見学。 成年後見の実務、その他高齢者虐待 等への取り組み等を学んだ。	なし	